平成 2 1 年度 実 施 事 業

事務事業名

総合相談支援事業

区分	番号			名		称					
章	1	やさしさと共	生するまち								
節	3	誰もが安心し	もが安心して暮らせるまちをつくる								
施策	3	障害者福祉の	章害者福祉の確立								
小分類	2	障害者(児)	章害者(児)の自立促進								
主要な施策	1	生活支援	生活支援の充実								
事務事業番号	016	事務事業コード	13321016	事業開始年度	昭和	1 8	3 年度	事業終了年度	平成	-	年度

会計種別 一般会計

予算書上の事務事業名総合相談支援事業費

部 名 保健福祉部

グループ名 障害福祉 G

統合前または名称変更前の事業名

事務事業の目的と成果

(何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのかを具体的に記載ください)

対 P

障がい児・者

(目指す姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の内容を具体的に記載ください)

段 (事業の内容

活動

障がい児・者の地域生活を支援するために、障がい者のニーズと地域の社会資源を適切に結びつけ、安心した自立生活を送れるよう相談支援を行う。この相談支援は、相談支援専門員を配置する事業所に市が指定事業所として委託でき、登別市は西いぶり地域生活支援事業所に委託を行っている。相談事業は、個々の個別的な相談のほか、サービス利用計画書に基づく継続的かつ総合的な相談支援、居住サポート、研修事業やパンフレットの作成等の普及啓発を行っている。

(事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載ください)

I指す姿

成果)

筡

障がい児・者が個々のニーズに合わせた地域生活が送れることを目指す。

障害者自立支援法、同法施行例、登別市相談支援事業実施要綱、登別市住宅入居等支援事業実施要綱、登別市障害 者地域自立支援協議会運営規則

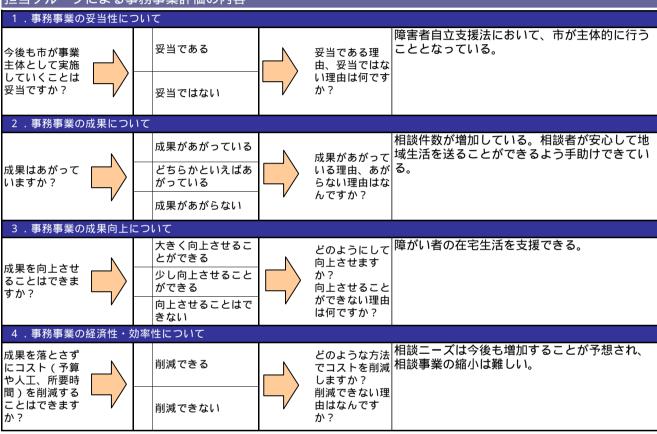
指標の推移

区分			単位	区分	21年度 実 績	22年度 目 標	23年度 目 標	24年度 目 標	25年度 目 標
成果		相談支援委託事業所数	箇所	目標値	1	1	1	1	1
		怕談又抜安記争耒州奴		実績値	1		/		
		相談等件数(直接的相談・集団活動・個	件/年	目標値	198	220	242	242	242
		別支援の月平均)		実績値	515				

事業費の推移

		区	分	単位	21年度 決算	22年度 当初予算	23年度 見込	24年度 見込	25年度 見込	23~25年度 合計
事	国庫支出金 名称	市 地域生活式	支援事業補助金	千円		102	102	102	102	306
業	道支出金 名称	か 地域生活式	支援事業補助金	千円		51	51	51	51	153
りり	地方債 名称	ji		千円						0
源	その他 名称			千円						0
内	一般財源 名和	T		千円	15,192	15,110	15,385	15,385	15,385	46,155
訳			合 計		15,192	15,263	15,538	15,538	15,538	46,614
職員					317	332				
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費			嘱 託 員	千円	0	0				
						0				
			合 計		317	332				

担当グループによる事務事業評価の内容



担当グループによる評価

維持

左記の評価 を選択した 具体的な理 由(根拠) 障がい児・者にとってと地域での生活上、必須の支援である。

総合的な評価(当該事務事業の方向性)

維持

備考

評価の種類

- 拡大(事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力に推進する事務事業)
- 維持(現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業)
- 改善(現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業)
- 休止(暫定的に休止する事務事業)
- 終了(当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業)
- 廃止(当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業)